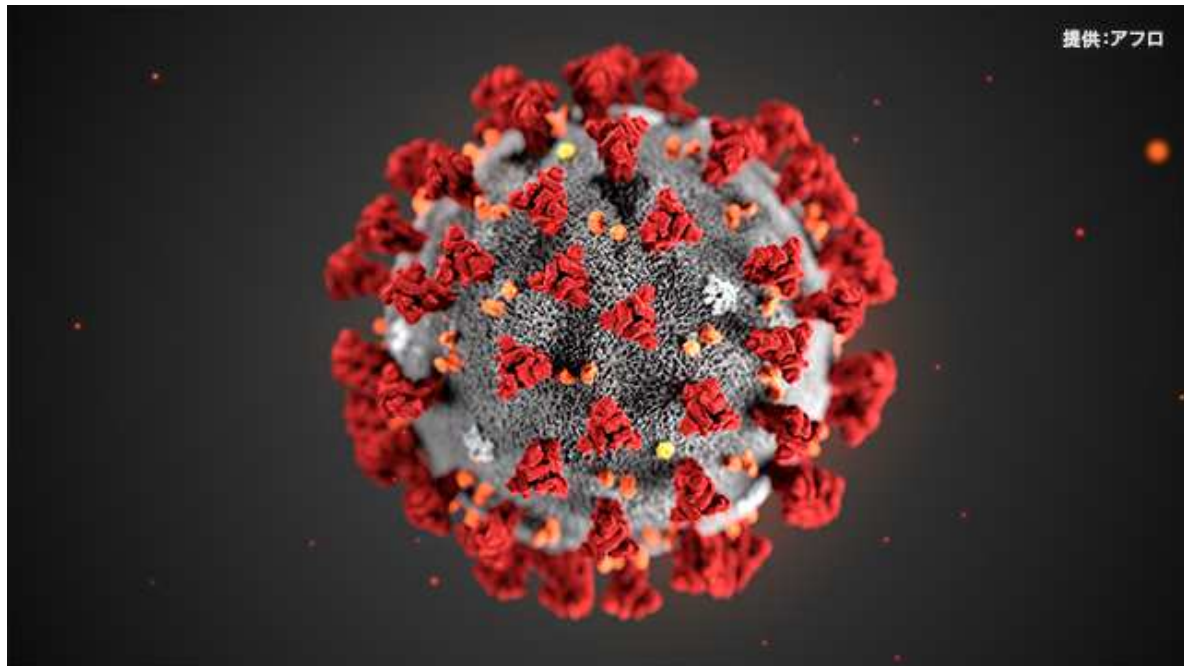


C 新型コロナウイルス SARS-CoV-2



C1 発祥(発見)

中国 2013 年コウモリの糞より感染(肺炎)世界へ報告 6 例

ただうち 3 例が死亡したことは報告されていない

2019 年 武漢で発生、台湾が早期に報告し、年内に武漢からの渡航者検疫を実施し、感染予防に国として成功した

新型コロナウイルスは、中国湖北省武漢で最初の症例が報告された2019年末よりも1~2カ月早い10月中旬~11月中旬に湖北省内で出現した可能性があると分析結果を、米カリフォルニア大サンディエゴ校などのチームが、米科学誌サイエンス電子版に19日、発表した。(別掲 27)

世界各国の対応は遅く、現在に至っている

最近 WHO 調査団が武漢に入り、発生源の特定などを調査したが結果は未発表
3月中旬に発表予定(調査期間は約1週間で非常に限られた対象のみ)

現在、世界に広まったこのウイルス株は2019年11月武漢で人への感染したウイルスと考えられている。その後欧米株、アジア株に変異し、最近はさらに変異している

発生源 キクガシラコウモリ属

ウイルス中間宿主(コウモリから人への仲介) 不明

大きさ(径 100nm=1mm の 1 万分の 1)

- ・コロナウイルスは現在までに 6 種類が確認されている。4 種類は季節性を持たない通常流行の風邪ウイルスだが、病原性の高いウイルスとして中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)と重症急性呼吸器症候群コロナウイルス(SARS-CoV)がある。
- ・SARS-CoV-2 はコロナウイルスとして 7 番目の、高い病原性を持つ 3 番目として出現している
- ・基本再生産数 R_0 は 1.4 - 3.9 と推定されている。これは無防備な状態では、SARS-CoV-2 は通常、感染者 1 人当たり 1.4 から 3.9 人の新規感染者を生じさせるという意味である。これにより、SARS-CoV-2 は少なくとも 4 人を連鎖的に感染させる事が確認されている(ウイキペディアより)。

中東呼吸器症候群

2012 年 9 月以降アラビア半島中心に発生、 輸入症例発生国多数
日本国内では発生未確認
ウイルス宿主 ヒトコブラクダ説が有力
2019 年 11 月末診断確定患者数 2494 名(うち、少なくとも 858 名死亡)
致死率 30%以上

重症急性呼吸器症候群

2002 年 11 月中国南部広東省に出現、日本では公式には未確認
ウイルス宿主 不明だがハクビシン?
2003 年 7 月 15 日終息宣言
世界 32 の国と地域で 8000 人を超える患者発生
致死率 全平均およそ 9.6%(地域、条件により非常に異なる)
重症化率 おおよそ 20%